

弘前学院大学看護学部専任教員 2016年度教育研究業績*

*2017年度現在の本学部専任教員が、2016年度（2016年4月～2017年3月）に発行・発表した教育研究業績（編著書、学術論文、その他、学会及び口頭発表等）を掲載する。掲載内容は各自の申告に基づく。掲載は職名ごとに五十音順とする。

千葉 正司（教授）

著書、学術論文等の名称	単著・共著 等別	発行又は発表 の年月（日）	著者又は演者、発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称、巻（号）、頁
【その他】			
1. 2016（平成28）年度リカレント教育委員会の活動	共著	2017年3月	千葉正司, 川村泰子, 渡部菜穂子, 金子夏弥 本学部リカレント委員会, 総19頁
2. 平成28年度人体立体模型のスケッチ	編集	2017年3月	2017年度「人体の構造Ⅱ」の看護学生による人体立体模型のスケッチを収録, 総107頁
3. 平成28年度人体組織標本のスケッチ	編集	2017年3月	2017年度「人体の構造Ⅱ」の看護学生による人体組織標本のスケッチを収録, 総57頁
4. 肝・胆路の形態と肝硬変	単著	2016年10月	弘前学院大学看護学部, 第12回リカレント教育 プログラムⅡ
5. 基礎演習（千葉）の冊子	編集	2016年7月	2016年度の担当学生の自己紹介と感想, 3 テーマの抄録・スライド, 授業風景・絵本 表紙などを冊子に綴じる, 総79頁
【学会及び口頭発表】 (一般発表)			
1. 足背動脈と深腓骨神経の局所解剖	共著	2017年3月	千葉正司, 三國裕子, 成田大一, 下田 浩 第122回日本解剖学会総会・全国学術集会 (長崎市)
2. 足背における皮神経の形態学的考察	共著	2017年3月	三國裕子, 千葉正司, 成田大一, 下田 浩 第122回日本解剖学会総会・全国学術集会 (長崎市)

三上 聖治（教授）

著書、学術論文等の名称	単著・共著 等別	発行又は発表 の年月（日）	著者又は演者、発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称、巻（号）、頁
【その他】			
平成28年度弘前学院大学看護学部授業評価報告書	共著	2016年3月	葛西智賀子, 三上聖治, 宇田宗弘, 對馬牧子, 後藤芙優子, 弘前学院大学看護学部 FD 委 員会, 総ページ9
第4回保健科学研究会学術研究発表会座長	単独	2016年9月	

柳澤 尚代（教授）

著書、学術論文等の名称	単著・共著 等別	発行又は発表 の年月（日）	著者、発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称、巻（号）、頁
【学術論文】 (総説)			
1. 保健師活動の質向上に向けた保健師記録に関する文献的考察及び課題	共著	2017年1月	柳澤尚代, 菅原京子, 清水洋子, 吉本照子 山形県立保健医療大学, 山形保健医療研究, 第20号, P.1-10
【その他 研修会など】			
1. 2016（平成28）年度「看護研究の基礎～臨床での気づき（研究課題決定）から学会発表までの展開」	単独	2016年10月	弘前学院大学看護学部, 第12回リカレント教育／講師

2. こう書けばわかる！保健師記録～情報開示に対応できる保健師記録の書き方～	単独	2016年 8 月	愛知県瀬戸保健所／研修会講師
3. こう書けばわかる！保健師記録～情報開示に対応できる保健師記録の書き方～	単独	2016年 8 月	愛知県一宮保健所／研修会講師
4. ①個別・家族支援で保健師に求められる能力、視点の在り方、②地域診断を生かした保健師活動～地域診断の進め方～	単独	2016年10月	青森県弘前保健所／研修会講師
5. 保健師活動の質を高める記録のあり方	単独	2016年11月	東京都町田保健所／研修会講師
6. 簡潔明瞭な保健師記録とは	単独	2016年12月	福島県郡山保健所／研修会講師
7. 保健師記録の考え方と書き方	単独	2016年12月	静岡県静岡市／研修会講師
8. 地域診断で健康課題を見つけよう！～課題解決のために地域に必要な社会資源を考えよう！～	単独	2017年 1 月	東京都渋谷区／研修会講師
9. 保健師活動の質向上を目指した保健師記録の仕方について～理解される記録の仕方を実践的に学ぼう～	単独	2017年 1 月	栃木県県南保健センター／研修会講師
10. こう書けばわかる！ 保健師記録～情報開示に対応できる保健師記録の書き方～	単独	2017年 2 月	愛知県江南市／研修会講師
11. こう書けばわかる！ 保健師記録～情報開示に対応できる保健師記録の書き方～	単独	2017年 2 月	愛知県田原市／研修会講師
12. こう書けばわかる！ 保健師記録～情報開示に対応できる保健師記録の書き方～	単独	2017年 2 月	愛知県瀬戸保健所／研修会講師
13. セカンド研修：支援の質をあげる相談記録の書き方 ～実践編～	単独	2017年 2 月	東京都町田保健所／研修会講師
14. 記録のスキルアップを目指して～講義と演習を通して表現・分析能力の質を高めていきましょう～	単独	2017年 2 月	静岡県伊豆市／研修会講師
15. 保健師記録のあり方と実践活動に活かすポイントを考える	単独	2017年 2 月	青森県（新任期保健師研修）／研修会講師
16. こう書けばわかる！ 保健師記録～情報開示に対応できる保健師記録の書き方～	単独	2017年 2 月	栃木県栃木市／研修会講師
17. こう書けばわかる！ 保健師記録～保健師記録の在り方と実践活動に活かすポイントを考える～	単独	2017年 3 月	北海道函館市／研修会講師
18. こう書けばわかる！ 保健師記録～情報開示に対応した保健師記録の考え方と書き方～	単独	2017年 3 月	青森県保健師活動研究会／研修会講師
19. 分科会「第28群親子保健・健康教育」座長	単独	2017年 1 月	日本公衆衛生看護学会（仙台）
【学会及び口頭発表】 (一般発表)			
1. 保健師活動の記録における「収集した情報」の特性と課題	共著	2016年10月	柳澤尚代, 清水洋子, 菅原京子, 吉本照子 公衆衛生学会, P.607

吉岡 利忠 (学部長・教授)

著書, 学術論文等の名称	単著・共著 等別	発行又は発表 の年月 (日)	著者, 発行所, 発表雑誌等又は発表学会等 の名称, 巻 (号), 頁
【編著書】 1. あおもり食育検定公式テキスト2016	監修	2016年 4 月	あおもり食育検定委員会, p1~104
【学術論文】 (原著)			
1. ラットの海馬におけるニトロトリプトファン含有タンパク質に対する身体運動の影響	共著	2016年12月	宇田宗弘, 川崎広明, 馬場 猛, 重永綾子, 吉岡利忠, 山倉文幸, 青森県スポーツ医学研究会誌, 25号, 7~13
2. Suppression of myostatin stimulates regenerative potential of injured antigravitational soleus muscle in mice under unloading condition	共著	2016年 8 月	Y.Ohno, Y.Matsuba, N.Hashimoto, T.Sugiura, Y.Ohira, T.Yoshioka, K.Goto, Int.J.Med.Sci, 13(9), 680~685
3. Effects of icing or heat stress on the induction of fibrosis and/or regeneration of injured rat soleus muscle	共著	2016年 6 月	T.Shibaguchi, T.Sugiura, T.Fujitsu, T.Nomura, T.Yoshihara, H.Naito, T.Yoshioka, A.Ogura and Y.Ohira, J.Physiol Sci, 66(4), 345~357
(総説)			
1. 高齢者の生体機能, 特に筋器官(骨格筋)における一考察	単著	2017年 3 月	弘前学院大学大学院社会福祉学研究科社会福祉学研究, 第 5 号, 弘前学院創立130周年記念号, p1~9
【その他】			
1. 青年層の喫煙防止対策にかかわる自己点検健康意識調査	共著	2017年 3 月	吉岡利忠, 折井史仁, 盛 生弥, 工藤千賀子, 對馬 充, 伊藤安弥子, 今優希奈, 齋藤 昭, 鳴海 晃, 山中朋子, 三上のり子, 山田淑子, 弘前学院大学社会福祉学部紀要, 第17号, 79~87
2. 青森県内市町村における喫煙防止対策について	共著	2017年 3 月	吉岡利忠, 折井史仁, 盛 生弥, 對馬 充, 山中朋子, 三上のり子, 山田淑子, 弘前学院大学社会福祉学部紀要, 第17号, 88~92
3. 「謙虚と言葉」を大切に	単著	2017年 3 月	弘学時報, 第67号, p1
4. 筋肉の話し	単著	2017年 2 月	弘学時報, 第66号, p1
5. 青森県医師会生涯教育講座-報告-	単著	2016年12月	弘前市医師会報, 第370号, 11月・12月号, P40~41
6. 愛される弘前学院大学として	単著	2016年11月	弘学時報, 第65号, p1
7. 釜山外国語大学校との姉妹校提携	単著	2016年11月	弘学時報, 第65号, p2
8. センターとほんの少しの関わり合い	単著	2016年 9 月	一般財団法人黎明郷創立50年誌, p88
9. 北帰行	単著	2016年 8 月	戦後を生き抜いた仲間たち, わが心の銀ネーム, p47~48
10. 能動的教育(アクティブラーニング)	単著	2016年 7 月	弘学時報, 第64号, p1
11. 市民のための礼拝堂	単著	2016年 7 月	校友会だより, 第42号, p2
12. 北帰行	報告	2016年 5 月	Cell Physiology, No.34, p32~33, Annual Report 2015
13. 東北宇宙生命科学研究会(Tohoku Society for Space Sciences, TSSS)のこれまでの活動について	共著	2016年 3 月	吉岡利忠, 清水 強, 山崎将生, 宇宙航空環境医学, 53(1), 19~21
【学会及び口頭発表】 (特別講演)			
1. 地上社会に貢献する宇宙医学 (シンポジウム)	単独	2016年11月	星医会東北地区合同支部会(盛岡市)
1. 職業教育と人間教育-医学の立場から	単独	2016年 9 月	キリスト教学校教育同盟第105回定時総会(仙台市)

(一般発表)			
1. 骨格筋細胞の量的変化に対する adiponectin の作用	共同	2016年12月	後藤勝正, 伊藤理香, 比嘉正輝, <u>吉岡利忠</u> , 筋生理の集い (東京都港区)
2. ラットの海馬におけるニトロトリプトファン含有タンパク質に対する身体運動の影響	共同	2016年 9 月	宇田宗弘, <u>吉岡利忠</u> , 川崎広明, 馬場猛, 重永綾子, 山倉文幸, 第44回青森県スポーツ医学研究会 (青森市)
3. 筋損傷後の回復過程における筋タンパク質分解系の変化	共同	2016年 9 月	杉浦崇夫, 森廣壮馬, 池崎和海, 芝口 翼, 吉原利典, 内藤久士, 後藤勝正, <u>吉岡利忠</u> , 第71回日本体力医学会大会 (盛岡市)
4. ラット速筋損傷後の回復過程における筋線維組成に及ぼす異なる温度刺激の影響	共同	2016年 9 月	池崎和海, 森廣壮馬, 芝口 翼, 杉浦崇夫, 内藤久士, 後藤勝正, 吉原利典, <u>吉岡利忠</u> , 宮田浩文, 第71回日本体力医学会大会 (盛岡市)
5. ラット速筋損傷後の回復過程における筋成長因子に及ぼす異なる温度刺激の影響	共同	2016年 9 月	森廣壮馬, 杉浦崇夫, 宮田浩文, 池崎和海, 芝口 翼, 内藤久士, 吉原利典, 後藤勝正, <u>吉岡利忠</u> , 第71回日本体力医学会大会 (盛岡市)
6. 異なる温度刺激の併用が筋再生過程における線維化と筋衛星細胞の動態に及ぼす影響	共同	2016年 9 月	芝口 翼, 池崎和海, 森廣壮馬, 吉原利典, 内藤久士, 後藤勝正, <u>吉岡利忠</u> , 杉浦崇夫, 第71回日本体力医学会大会 (盛岡市)

川村 泰子 (准教授)

著書, 学術論文等の名称	単著・共著等別	発行又は発表の年月 (日)	著者, 発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称, 巻 (号), 頁
【その他】(研修会など)			
1. 2016 (平成28) 年度リカレント教育委員会の活動	共著	2017年 3 月	千葉正司, <u>川村泰子</u> , 渡部菜穂子, 金子夏弥, 本学リカレント委員会, 総19頁
2. 青森 SCD/MSA 友の会コーディネーター	単独	2016年 4 月～2017年 3 月	青森 SCD/MSA 友の会 (隔月日曜日)
3. 精神保健に関する個別相談及び保健師なお担当する事例に対する助言	単独	2016年 4 月～2017年 3 月	藤崎町こころの相談
4. 生活習慣病と肝疾患	単独	2016年10月	弘前学院大学 リカレント教育 プログラムⅡ 講師
5. 事例検討会グループワークと事例提供者への助言	単独	2016年12月	平成28年度第 4 回弘前保健所初任期保健師及び新任期保健師研修 講師

高田 まり子 (准教授)

著書, 学術論文等の名称	単著・共著等別	発行又は発表の年月 (日)	著者, 発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称, 巻 (号), 頁
【学術論文】(報告)			
1. 在宅看護グループ活動報告	共著	2017年 3 月	<u>高田まり子</u> , 渡部菜穂子, 加藤聡子, 他10名, 青森県看護教育研究会誌, 45, p15-17
【その他】			
1. 東北の災害看護を考える会の活動・2016年度第 5 回ワークショップ企画・運営・シンポジスト	単独	2016年 5 月	テーマ「災害看護教育 ～見て 体験し考える～」 「東北の災害看護教育を考える会 ～これまでとこれから～」
・2016年度第 6 回ワークショップ企画・運営・シンポジスト	単独	2016年12月	テーマ「コースポートフォリオ ～概要と実施上の留意点」
2. 第 2 回オープンキャンパス模擬授業	単独	2016年 7 月	テーマ「自然災害と看護 在宅看護の視点から災害看護を考える ～学生が考えた在宅療養者の災害看護～」

宇田 宗弘（講師）

著書，学術論文等の名称	単著・共著 等別	発行又は発表 の年月（日）	著者，発行所，発表雑誌等又は発表学会等 の名称，巻（号），頁
【学術論文】 (原著) 1. ラットの海馬におけるニトロトリプトファン含有タンパク質に対する身体運動の影響	共著	2016年12月	宇田宗弘，川崎広明，重永綾子，馬場 猛，吉岡利忠，山倉文幸，青森県スポーツ医学研究会誌，Vol. 25，7-13

齊藤 史恵（講師）

著書，学術論文等の名称	単著・共著 等別	発行又は発表 の年月（日）	著者，発行所，発表雑誌等又は発表学会等 の名称，巻（号），頁
【学術論文】 (事例報告) 1. 子どもとの関係構築に関する看護学生の意識構造～ロールプレイ場面の面接から～	共著	2016年4月	齊藤史恵，齊藤美紀子，弘前学院大学紀要，第11巻，13-24
【その他】 1. 2016年度第5回オープンキャンパス看護学部プログラム ヒロガクの春キャン！ 模擬講義「病気の子どもの笑顔に～小児看護と遊び～」	単独	2017年3月	弘前学院大学オープンキャンパス
2. 研究紹介「小児科外来の症状アセスメント」	単独	2017年3月	弘学時報，第67号
【学会及び口頭発表】 (特別講演，教育講演，シンポジウム) 1. TBL 事始め－Team Based Learning 教育の体験レッスン	共同	2016年8月	鈴木玲子，常盤文枝，山口乃生子，大場良子，森山明美，齊藤美紀子，齊藤史恵，日本看護学教育学会学術集会，指定交流セッション2016

菅原 大輔（講師）

著書，学術論文等の名称	単著・共著 等別	発行又は発表 の年月（日）	著者，発行所，発表雑誌等又は発表学会等 の名称，巻（号），頁
【その他】 1. 看護研究発表会コーディネーター	単独	2016年7月	日本精神科看護協会青森県支部，第34回看護研究論文発表会
2. 文献検索の方法と実際	単独	2016年10月	弘前学院大学第12回リカレントプログラムⅠ